

多摩小平保健所 感染症NEWS

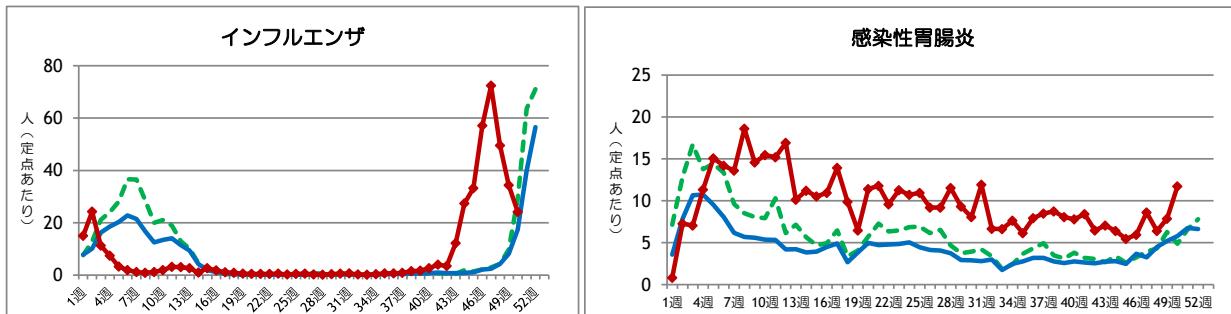
注意してほしい感染症

○インフルエンザの患者報告数は減少傾向にありますが、依然として高い水準のままです。

手洗いや咳エチケット、換気などの感染対策を継続しましょう。

○感染性胃腸炎の患者報告数が増加しています。この時期に発生する感染性胃腸炎のうち、多くはノロウイルスによるものと言われています。予防のポイントを確認しましょう。

— 2024年東京都 ————— 2024年圏域 ————— 2025年圏域 数値は定点当りの患者数



保健所からのお知らせ



冬の感染性胃腸炎に要注意



この時期に発生する感染性胃腸炎のうち、多くはノロウイルスによるものと言われています。予防のポイントをおさえて元気に過ごしましょう！

感染性胃腸炎予防のポイント

①手洗い

ノロウイルスはアルコール消毒の効果が乏しいため、十分な手洗いでウイルスを洗い流すことが最も重要なポイントです。特に排便後、調理や食事の前には、石鹼と流水で20秒以上洗いましょう。



②調理

力きなどの二枚貝を調理するときは、中心部まで十分に加熱しましょう。中心温度85～90℃で、90秒間以上の加熱が必要です。

③嘔吐物・便の処理方法

嘔吐物の処理をする際は使い捨ての手袋、マスク、エプロンを使いましょう。嘔吐物をペーパーで拭き取って除去した後、消毒時は0.1%の次亜塩素酸ナトリウムを使用し、処理後は十分に手を洗いましょう。



消毒液の作り方や、嘔吐物の処理方法について
詳しくは二次元コードより動画をご覧ください。

